

上商議第634号
令和2年12月10日

伊賀市長

岡本 栄 様

上野商工会議所

会頭 田山 雅敏

令和3年度予算要望及び政策提言について

令和3年度施策の策定並びに予算編成にあたっては、地域経済の担い手である中小企業及び小規模事業者が、持続・発展することが可能となる様、産業振興施策の強化及び拡充を要望いたします。

現在、新型コロナウイルスの影響緩和が喫緊の課題ではありますが、市庁舎移転等により中心市街地の空洞化に歯止めが効かず、市全体としても人口減少の対応が大きな課題です。この様な中、「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、市をあげて地方創生への取り組みがなされており、なかでも経済団体の役割は地域経済力の強化であり、雇用の創出と拡大であると考えております。

当商工会議所は、市と一体となってその役割を担ってまいります。そのための施策の拡充、その実現にご高配を賜りたくお願い申し上げます。

上商議第635号
令和2年12月10日

伊賀市議会議長
近森正利様

上野商工会議所
会頭 田山 雅敏

令和3年度予算要望及び政策提言について

令和3年度施策の策定並びに予算編成にあたっては、地域経済の担い手である中小企業及び小規模事業者が、持続・発展することが可能となる様、産業振興施策の強化及び拡充を要望いたします。

現在、新型コロナウイルスの影響緩和が喫緊の課題ではありますが、市庁舎移転等により中心市街地の空洞化に歯止めが効かず、市全体としても人口減少の対応が大きな課題です。この様な中、「伊賀市まち・ひと・しごと創生総合戦略」のもと、市をあげて地方創生への取り組みがなされており、なかでも経済団体の役割は地域経済力の強化であり、雇用の創出と拡大であると考えております。

当商工会議所は、市と一体となってその役割を担ってまいります。そのための施策の拡充、その実現にご高配を賜りたくお願い申し上げます。

1 「伊賀市 まち・ひと・しごと創生総合戦略」 実現のための施策の推進

(1) 中小企業及び地域産業の振興策の充実

①雇用機会の拡大及び成長産業の立地の推進

ア 「土地利用基本計画」の柔軟な運用

- ・ 5 ha 未満の小規模な工業用地隣接地への工場等の立地、拡張については制限せず、名阪国道インターより 1 km の範囲等は、工場立地推奨地として、優遇税制の創設。

イ 水道料金体系の見直し

- ・ 大口需要者水道料金及び水道加入負担金について、減額制度が導入されておりますが、企業誘致における地域間競争に不利とならない時限制度の延長と更なる料金の低減。

ウ 上野南部開発など新たな工業団地の計画及び造成の推進

②産学官連携の更なる強化及び支援の拡充

(2) 雇用確保のための施策の強化及び支援施策の拡充

①地元企業への就労の向上施策の拡充

ア 地元企業への就労の発信施策の拡充のための高校生や大学生、U・J・I ターンへの推進に向けての発信力の強化

イ 小、中、高校において地元企業の魅力、就労環境の魅力等、産業教育の強化

ウ 学生向けに、市内に就職・居住することで返金免除となる特別奨学金制度の創設

②多様な雇用の確保のための支援の創設

ア 少子化対策を踏まえ女性雇用、子育て世代雇用に取り組んでいる企業への支援及び助成制度の創設

イ 市外からの高度化人材確保のため、住宅支援制度の創設

(3) 中心市街地活性化の促進

①第二期中心市街地活性化基本計画の促進

②中心市街地活性化協議会及び(株)まちづくり伊賀上野事業への人的支援

③街なか賑わいイベント等への支援拡充

・市民夏のにぎわいフェスタ、市民花火大会、灯りの城下町事業等

④旧市庁舎の総合的な利活用の推進

ア 商工業発展のため観光及び物産機能など、まちの駅のような施設の設置

イ 新しい時代の図書館、市民の憩いの場、多機能トイレの設置

⑤上野ふれあいプラザへのスーパー誘致等、早急な活用の推進

⑥景観条例の高さ規制見直しによる民間資本の導入を促進

ア 本町通り、二之町通り、三之町通りについて、観光集客につながるホテル等、集客施設誘致のための規制緩和。

イ ハイトピア伊賀より北の地域、特にNTT周辺の大幅な規制緩和による再開発の促進

2 観光立市に向けた観光振興の促進

(1) ユネスコ無形文化遺産に登録された「上野天神祭のダンジリ行事」による更なる観光推進の強化

①市をあげての天神祭事業として運営体制の刷新及び支援の創設

(2) 観光客受け入れ施設等の拡充

①旧市庁舎跡における観光及び物産機能の設置

②魅力的な新芭蕉翁記念館及び芭蕉ゾーンの実現

③外国人を含む観光客向けの案内板、外国語マップの作成など、町なかへの導線となる受入環境の整備

- ④上野公園内のトイレ（2か所）の改修
- （3）伊賀の物産を広く発信するため、新商品開発への補助金制度の創設
- （4）NTT 西日本伊賀上野ビル壁面利活用の早期実現
- （5）観光誘客に繋がる未利用施設の活用促進
- （6）観光地域づくり法人（DMO）による事業連携の推進

3 社会基盤の整備

（1）社会基盤の整備

①渋滞緩和及び交通安全施設の整備

- ア 国道368号線の全線早期4車線化及び名阪国道上野インターの改良による渋滞緩和及び安全確保
- イ 名阪国道の補修整備について関係機関への早期実施要望
- ウ 市内企業団地等における道路の安全対策及び老朽化した施設の修繕、維持管理

②近鉄伊賀神戸駅前の開発の促進

- ・ロータリーの設置、車両の待機場所の確保等

③安全で快適な生活を実現するため、市街地の下水インフラの整備

- ・合併処理浄化槽の補助制度拡充など適切な生活排水対策の推進

（2）将来への交通基盤の整備計画の策定

- ①JR関西本線伊賀上野駅・柘植駅間の電化促進とIC化による利便性の向上及び伊賀鉄道と連動した交通システムの整備
- ②名阪国道と新名神高速道路との連絡道の整備促進
- ③リニア中央新幹線の建設を見据え、既存交通網の整備調査

(3) 公共交通ネットワークの充実

- ①市街地へのアクセス、利便性を考慮した公共交通システムの構築
- ②市庁舎へのアクセス及び周辺道路網の整備等利便性の向上
- ③伊賀市の移動手段、特に夜間が無く、ウーバーの様な交通手段の導入

(4) 伊賀鉄道の利用促進

- ①市職員や観光客など更なる伊賀鉄道の利用促進及び駅周辺の駐車場の整備

4 公共工事発注制度の改善及び防災対策の強化

(1) 地元企業存続のための公共工事発注制度の改善

- ①公共工事の発注件数の引き上げ
- ②将来の担い手（若年者）確保に必要となる「土日完全週休二日制」の取り組みについて、適切な工事期間及び経費確保への対応

(2) 全国各地で発生している水害や土砂崩れ等への対策強化

- ①市の防災・減災対策として、河床掘削や堤防補強等の迅速な対応
- ②国、県管理の河川であっても、各々との連携強化による市民の安心・安全確保
- ③川上ダムの早期完成及び木津川、服部川、柘植川及び名張川の関係河川事業の推進

5 中小企業・小規模企業振興事業費補助及び商店街活性化等の事業補助金等の拡充

- (1) 中小企業相談業務負担金の拡充
- (2) 商工会議所事業補助金の拡充
- (3) 中心市街地等商店街活性化事業費補助金等の事業支援及び助成の拡充
- (4) IT（情報）関連補助金の推進

6 新型コロナウイルス感染症に係る中小企業・小規模企業への継続支援

- (1) 応援給付金制度などの継続
- (2) 金融支援制度の継続・拡充
 - ① 事業継続のため、国や県の支援策の動向を踏まえ、小規模事業資金の保証料の補助額及び、小規模事業者経営改善資金の利子補給の拡充。
- (3) 影響が長期化しているなか、事業継続・雇用維持・地域活性化・安心安全な市民生活の確保等を図るため、引き続き行政と市内金融機関との幅広い連携とさらなる協力関係の構築

7 コロナ禍における、伊賀市の文化芸術活動活性化のための支援政策の具体化と実施

- (1) 市内・地域のなかで活動を頑張っている文化団体やサークルの展示会や発表会・公演活動に援助金制度の創設。（1件10万円の基本経費分）
- (2) 市及び関連施設利用の展示会や発表会・公演や練習会場の費用の減免や無料化等の期間を限定（コロナ禍終息をめぐり）特例措置のための市独自の条例化を図る。